

第100回全国高校サッカー選手権福岡大会第二次予選
新型コロナウイルス感染症対策

福岡県サッカー協会高校部会

(1) 感染防止対策

- ① 各チームの責任者は選手及び顧問等チーム関係者が以下の項目に該当する場合は参加させないこと。また、大会役員や審判員も同様とする。
 - ア 体調がよくない場合（検温の結果と健康状況を確認し、発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② 試合会場への来場は100分前くらいを目安とし、必ず会場責任者に更衣場所を確認すること。また、競技終了後はすみやかに退出すること。
- ③ マスクを持参し、競技中やウォーミングアップ中以外は必ず着用すること。
- ④ こまめな手洗いをを行うこと。（主催者で手洗い場やトイレに石鹸や手指消毒液を準備する）
- ⑤ 更衣場所やベンチ、応援席など人が集まる場所では2メートル程度の間隔をあけること。一度に使用する人数を制限したり、ミーティングも短時間で済むよう各チームで工夫すること。可能な限りテントを追加する。
- ⑥ 選手同士の握手やハイタッチ、肩を組むなどの身体接触を避けること。
- ⑦ 控え選手はマスクを着用し、大きな声での会話や応援等は自粛すること。
- ⑧ 試合終了後、使用したベンチの消毒を各チームの引率者で行うこと。（椅子やテントの支柱など）使用する消毒液についても各チームで準備すること。（ご協力をお願いします）
- ⑨ 会場内のゴミ箱の使用を禁止し、ゴミの持ち帰りを徹底すること。

(2) 今大会は、状況に応じて入場制限（無観客試合）を行う。その場合、会場内への入場は試合当日に出場する選手（20名）及び運営補助等（10名）、顧問、引率者、マネージャー、役員、審判員のみとする。

(3) 部員・部顧問（外部指導者を含む）の感染が判明した場合等

- ① 大会期間中、感染が判明した部員・部顧問の参加は認めない。
- ② 大会期間中、濃厚接触者と特定された部員・部顧問の参加は認めない。
- ③ 大会期間中、感染拡大防止のためチームの活動を停止している場合は参加を認めない。

※いかなる状況であっても大会への参加については、他者への感染拡大のリスクが完全にないと専門家（医師等）が判断し、学校長が許可をした場合のみとする。